

よくある質問・ 現地での追加費用アンケート

よくある質問

プログラム申込～参加決定まで

Q.初めて海外に行きます。参加できますか？

A.はい。むしろ今回が初めての海外渡航という方が例年半数以上です。過去に経験がなくても誰でも参加できるプログラムを用意していますので、安心して参加ください。特に初心者向けプログラムは、グアム、マレーシアUTMのプログラムです。入門者向けカリキュラムで授業が行われます。

Q.友人には面談の日時の連絡があったのですが自分にはありません。面談は不要ですか？

A.はい。面談は全員に対して実施するものではありません。対象者は、ホームステイ形式のプログラムに申し込んでいる方のうち、TOEICスコアが400未満の方、応募フォーム内容により、面談が必要と判断した学生のみです。対象者には個別に国際部よりメールにて連絡します。連絡がない方は、面談不要です。

Q.いつ自分の参加プログラムが決定しますか？

A.各プログラムの募集資料に記載されている参加プログラム通知日に、学内メールアドレス宛に「参加プログラム決定通知」を送付します。そのメールをもって参加が確定します。

Q.申込後にやむをえない事情により参加できなくなりました。キャンセルすることは可能ですか？

A.速やかにメールでキャンセル理由を記載の上、旅行代理店へ連絡してください。
キャンセル料はキャンセルポリシーに則り、旅行代理店より請求いたします。

Q.費用はいつ払えばいいのですか？また、いくら払えばよいのですか？

お支払いの時期は2段階に分かれております。各支払時期については各プログラム毎の募集資料をご確認ください。
各プログラム資料にて「プログラム費用」と記載された金額幅の中で参加人数や為替レートを加味して決定しますが、円安の影響などで揭示金額よりも超過する場合があります。奨学金支給対象プログラムで条件を満たし、奨学金を受け取る場合も、費用振込時点では「プログラム費用」の金額を用立ていただく必要がありますのでご注意ください。

参加決定～出発まで

Q.海外旅行保険加入手続きは必要ですか？

A.いいえ。語学研修の参加者は、大学が指定する保険に全員自動的に加入します。国際部で手続きをするため個別の手続きは不要ですが、お支払いは学生本人より保険会社に支払っていただきます。
保険証書は第2回事前オリエンテーション時までにお渡しします。

Q.事前オリエンテーションは2回とも出席が必要ですか？

A.やむを得ない場合を除いて極力参加してください。第1回目は、参加者同士の顔合わせ・渡航手続き書類の提出・危機管理セミナー等を行います。第2回目は、荷造りポイント・現地事情・出発当日の集合場所・ホストファミリーや宿泊先の案内等大切なご案内をします。やむを得ず欠席した方には、後日書類の受取について旅行代理店よりご案内がありますので必ず熟読してください。

Q.危機管理セミナーは保護者も参加できますか？

A.基本的には渡航する学生を対象とした内容のセミナーとなっておりますが、ご希望の場合、参加いただけます。

よくある質問 2

参加学年について

Q. どの学年での参加者が多いですか？

A. 1・2年生での参加者が多いです。
ただ、コロナ禍だったこともあり、最近では3・4年生、修士生の参加者の方も増えています。卒業前に海外経験をしておきたいから参加するといった方もいらっしゃいます。

Q. 4年生でも参加できますか？

A. はい、もちろん参加して頂けます。
ただ、単位認定は翌期の単位付与となりますので、4年生の場合、春休みの語学研修に参加の場合に単位認定ができないことをご了承ください。

渡航手配・渡航準備について

Q. ホームステイは1家庭につき1人ですか？

A. 1家庭につき1人という確約はできません。
ホームステイ先によっては、芝浦の学生を受け入れる前に他の留学生を受け入れているようなケースもあります。また、プログラムによっては1家庭2名受入が原則のプログラムもあります。参加者が決定してから、現地のコーディネーターに手配してもらう形となります。1家庭1人となることが多いですが、確約はできません。

Q. ホームステイ先が合わなかった場合、変更はできますか？

A. はい、変更を希望することは可能です。
例は多くないですが、ホームステイ先がどうしても合わなかった場合は変更を希望し、新しくホームステイ先を手配してもらうことができます。

Q. バディ制度（1対1の場合）で、男女の配慮をしてもらうことは可能ですか？

A. 確約はできませんが、事前に協定校へ参加者情報を提供し、性別について配慮してもらうといったことは行っております。

Q. 語学研修期間終了後、滞在期間を延長することは可能ですか？行き帰りの航空券の日程変更は可能ですか？

A. できません。語学研修では、団体航空券で手配しておりますので、日程を1人だけ変更したり片道だけ自身でお手配頂くことは基本的にはできません。

Q. 現地ではカードを使いますか？現金をもって行った方がいいですか？

A. クレジットカードやデビットカードを現地に持っていく方が多いです。本人名義のクレジットカードや家族カードでのクレジットカードをご用意頂くと安心です。
渡航先により、どのようなタイプのクレジットカードが利用可能か、現金はどのくらい必要かといったことは、参加決定後、担当旅行代理店へご相談ください。

Q. コロナウイルスワクチン接種は必要ですか？

A. 語学研修参加においてのワクチン接種の要件はありません。今後、感染症拡大などにより、要件が変更になった場合にはお知らせいたします。

語学力について

Q. 語学力の部分でどのレベル感でチャレンジするか悩んでいます。

A. 各プログラムの英語力目安（TOEIC換算）を参考にしてみてください。レンジの低いスコアのプログラムほど初級者向け、レンジが高いスコアのプログラムはレベル分けのクラス編成などで、上級者にも対応しているプログラムとなっています。また、迷った場合には国際部へ相談して頂くことも可能です。

Q. 参加者の語学力はどのくらい上がりますか？

A. 申し訳ありませんが、一概に英語力がどのくらい上がるかについては個人差もありお伝えできません。参加直前・直後で英語力について測定している訳ではないので、ハッキリとした数値は伝えられませんが、経験や語学力向上についての感じ方の部分は、これまでの参加者の体験談の中で確認して頂けます。

奨学金について

Q. 語学研修に2回目の参加ですが、奨学金は支給されますか？

A. 奨学金の給付については、該当プログラム（語学研修・gPBL・海外インターン・交換留学）で年度内に1回が原則ですが、要件を満たしている場合には、2回まで支給が認められます。詳細についてはこちらのHPよりご確認ください。
2週間プログラムに参加する場合は支給対象外です。

<https://www.shibaura-it.ac.jp/global/dispatch/scholarship.html>

よくある質問 3

その他

Q. 休学中でも参加は可能ですか？

A. 休学中でも参加頂くことは可能です。ただし、奨学金・単位については支給できません。

Q. 1人で参加になってしまうことはありますか？

A. 各プログラムにはプログラムを催行する為の最少催行人数があり、その人数に満たない場合プログラムを実施することができない為、1人でプログラムに参加頂くということは基本的にはありません。

Q. アジアのプログラムはバディ制度があることが多いですが、APU（アジアパシフィック大学）のプログラムにもバディ制度はありますか？

A. APUのプログラムは、オープンプログラム（世界各国からの留学生を受け入れているプログラム）の為、芝浦の学生を対象としたバディの制度はありません。しかし、英語のクラスやアクティビティの中で世界からの留学生や日本の他大学の学生との交流の機会が多くあることが特徴ですのでご安心ください。

Q. 申込期間中の内容の変更や取り消しは可能ですか？

A. 申込期間中であれば可能です。変更・鳥決については申し込んだ旅行代理店へお問い合わせください。

Q. 現地でかかる費用（食費やオプションツアー費用）の目安は教えていただけますか？

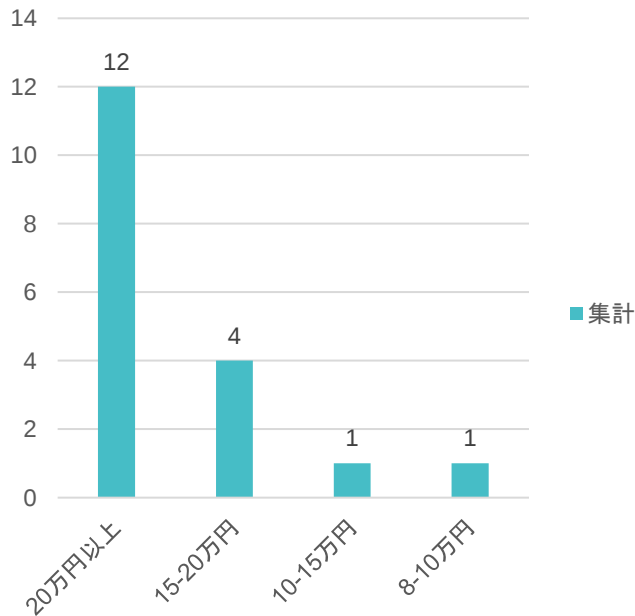
A. 参考までに、24年春の語学研修参加者のアンケート結果を元に現地で使用した費用の目安についてまとめた表を次のページに補足資料として掲載しております。
ご参照ください。

補足:現地での追加費用アンケート

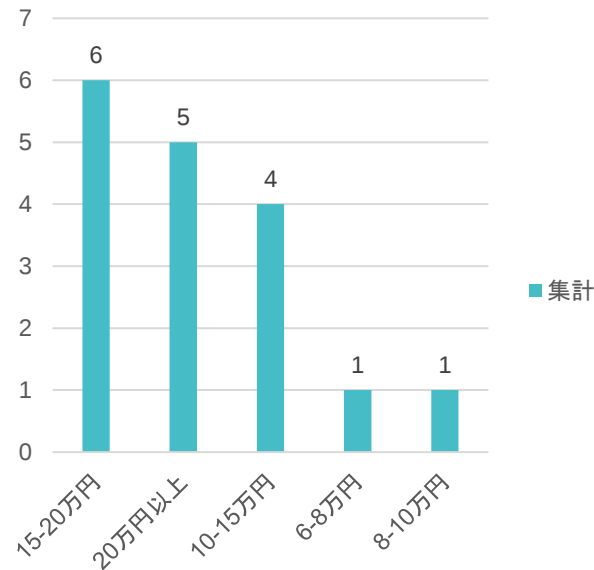
現地での追加費用アンケート

※渡航先でプログラム費用以外に追加で支払った費用（食費やオプションツアー費用など、現地で使用した費用）のアンケート結果です。
※24年春に渡航した学生のアンケートを元に作成しております。24年春に催行していないプログラムについてはアンケート結果が無いことをご了承ください。

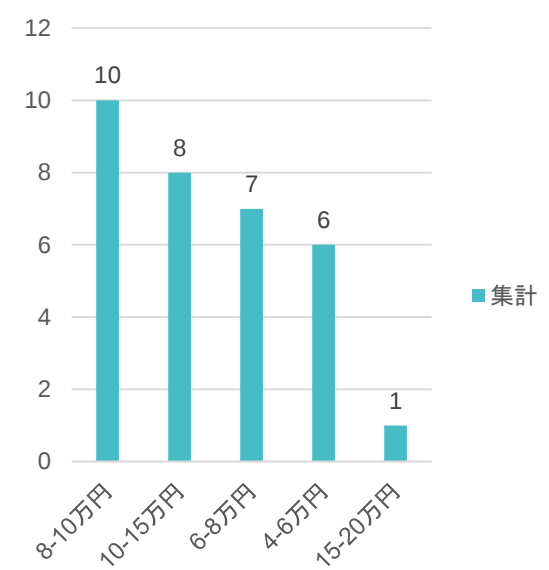
欧米プログラム



UCI4週間(アーバイン) ※回答者18名



UCI2週間(アーバイン) ※回答者17名



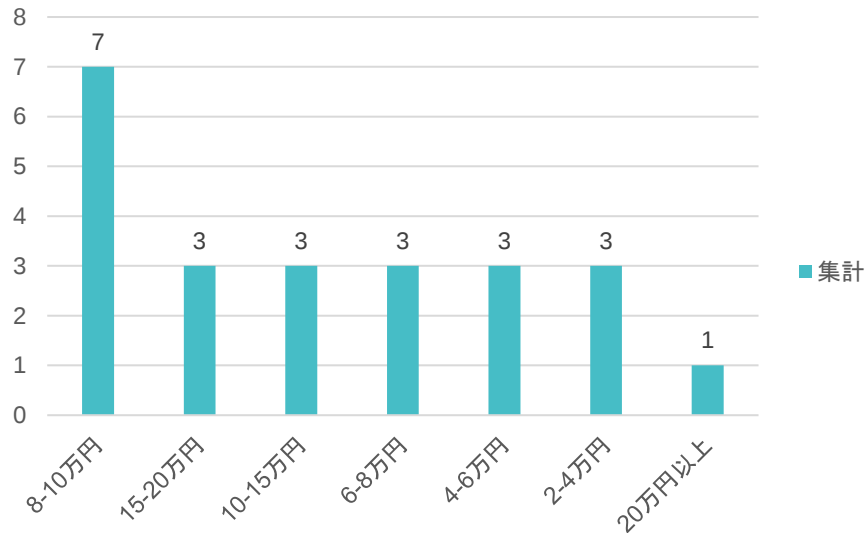
UOG(グアム) ※回答者32名

補足:現地での追加費用アンケート

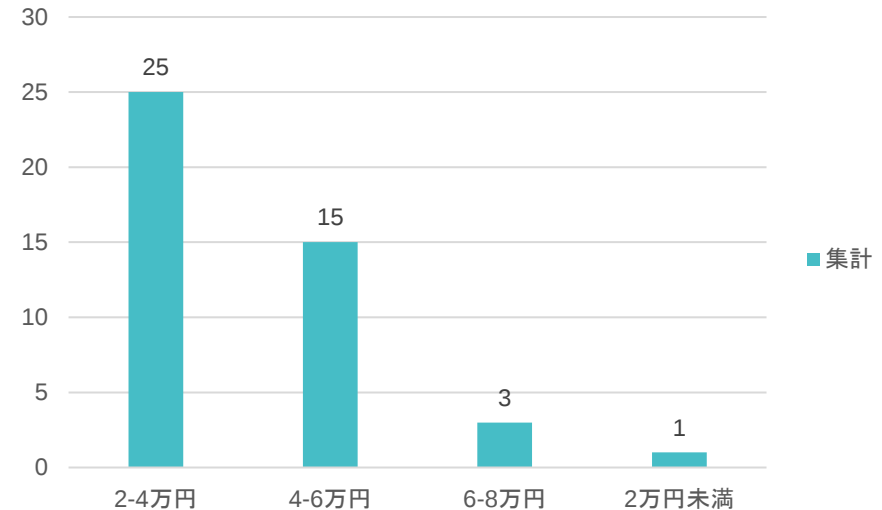
現地での追加費用アンケート

※渡航先でプログラム費用以外に追加で支払った費用（食費やオプションツアー費用など、現地で使用した費用）のアンケート結果です。
※24年春に渡航した学生のアンケートを元に作成しております。24年春に催行していないプログラムについてはアンケート結果が無いことをご了承ください。

アジアプログラム



APU 4週間(アジアパシフィック) ※回答者23名



UTM 2週間(マレーシア工科大) ※回答者44名